

文部科学大臣賞

未来を変える教育支援

ー世界人口と GDP (国内総生産) から考えるー

鹿児島県 鹿児島大学教育学部附属中学校 3年 森山 幸菜

講 評

世界には教育を受ける機会が与えられない子供が多くいることを憂いたことをきっかけに、その解決に向けた分析および社会モデルの比較によるシミュレーションを行った研究です。世界人口の抑制と教育への投資の関係を分析するために、指数関数モデルである人口の未来予測モデルおよび教育支援の有無の2つのモデルを用いて教育政策の費用効果を分析しています。モデル構築のシンプルさおよび経済指標（GDP）を加味した的確な考察の導出が評価できます。

中央審査委員会